

びゃっこい

*Scirpus pseudo-fluitans Makino*

福島県の清水流中に稀に産する多年生草本である。全体淡緑色、茎は簇生し、円く軟かく、葉を互生する。葉は線形で厚く、背面は円く、平滑、長さ5-15cm 巾0.8-2mm、長い円柱状の鞘部がある。8-9月、長さ5-15cmの花茎を出し、茎頂に1個の穂をつける。穂は長楕円形でやや尖り、長さ5-8mm、灰緑色で多くの花からなる。穎は長卵形で長さ約4mm、背部はややかたく緑色をおび、最下の穎は長く、時に穂と同じ長さになり苞状にのびる。瘦果は長倒卵形で長さ1.5mm許、灰褐色で密に細点があり、花柱は細長く長さ5mm余、深く2岐する。子房下鬚はない。雄蕊は3本。

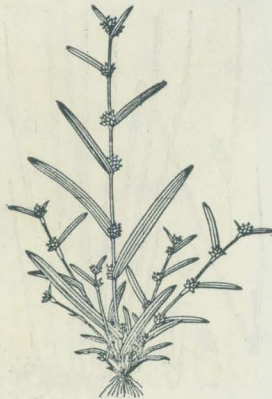


第 3816 図

かがしら

*Diplacrum caricinum R. Br.*

関東地方以南、アジア東南部、濠洲の水湿地に見られる1年生の小草本。茎は単一か又は基から分れ、高さ5-20cmで著しい3稜がある。葉は短小で長さ1-3cm 巾2-3mm、先は短く尖り質は軟かく、長さ2-10mmの鞘部がある。夏秋、葉腋にかたまつた穂をつける。小穂は長さ2-3mm、雌雄別である。雌穂は中央にあり1花からなり、2穎は長楕円形で緑色をおび5-8脈があり、先は小芒となり、花柱は3裂する。雄穂はまわりにつき、穎は広披針形白膜質で1脈がある。瘦果はほぼ球形で細い3稜があり、長さ約0.8mm、表面に脈状の隆起があり、穎と密着して一緒に脱落する。



第 3817 図

かんえんがやつり

*Cyperus Iwasakii Makino*

東京上野不忍池などの湿地に稀に生える大形の1年生草本である。茎は太く、高さ40-100cmで、3稜形。葉は巾5-15mm、上面に2稜があり、下面中肋は上部で鋭く突き出している。秋、茎頂に長さ10-30cmの大形の花序をつけ、苞は非常に長い。花枝は長短不同で先に1-8個の穂をつけ、穂は細長く多くの小穂がつき、長さ2-4cm 巾1-1.5cm。小穂は線形で平たく、長さ5-8mm、褐色をおび、軸には狭翼があり、10-20花が左右に2列にならんでいる。穎は卵形で先は短く凸出し、長さ1.5-2mm、背稜は緑色である。花柱は長く3裂する。瘦果は長さ約0.8mmで3稜形、黄褐色をおびる。和名は本草学者岩崎濯園にちなむ。



ちやがやつり

*Cyperus amuricus Maxim.*

畑地や道傍などに普通に見られる1年生草本である。茎は高さ10-60cm、3稜形である。葉は細く軟かい。夏秋、茎の先に数枚の長い葉状の苞をつけ、長短の斜に開出した枝を分けて多くの穂をつける。穂は多数の小穂が広卵形に密に集まり長さ1.5-2.5cm。小穂は線形で平たく、赤褐色で長さ7-15mm 巾1.5-2mm、8-20個の花が左右2列にならぶ。穎は広卵形で長さ1.5mm、先にやや長い芒状突起があり、背稜は緑色である。花柱は短く、3裂する。瘦果は長倒卵形で3稜があり、暗色の細点がある。カヤツリグサに比べ、穎は赤味をおび先端の突起が長くやや外へ反りかえる。和名茶ガヤツリは穎の色によって名付けられた。



第 3819 図

おにがやつり

*Cyperus pilosus Vahl*

本州近畿以南アジア東南部の水湿地に生える多年生草本で、地下に細長い蔓を出す。茎は高さ30-80cm、3稜形で上部はややざらつく。葉は巾5-10mm。夏秋、茎頂に長い苞をつけ、枝を分けて長さ5-15cmの花序をつける。花枝の先には3-6個の長楕円形無柄の穂がかたまり、穂は長さ2-4cm 巾1.2-2cm、軸には密に短毛があり、多くの小穂がつく。小穂は線形で平たく、長さ5-20mm 巾1.5-2mm、褐色又は赤褐色をおび、10-40花が2列にならぶ。穎は広卵形で先は尖り、長さ約2mm、背部は緑色、縁は白膜質である。花柱は3裂する。果は穎より短く、広卵形褐色で3稜がある。



第 3820 図

しろがやつり

*Cyperus Michelianus L.*

var. *pacificus Ohwi*  
(= *C. pacificus Ohwi*)

北海道、本州北中部、四国の水湿地に稀に生える1年生草本である。茎は簇生し高さ3-30cm、葉は細長く、巾1-2mmで軟かい。夏秋、茎頂に長さ3-12cmの数枚の苞葉をつけ、多数の無柄の小穂が密に径5-15mmの頭状の花序にかたまつてつく。小穂は長さ3-5mm 巾約1.5mmで平たく、多くの花がほぼ2列にならぶが時に一部螺旋状になる。穎は広披針形で鋭く尖り、先にごく短い小芒があり、長さ1.5-2mm、薄い白膜質で3-5脈がある。花柱は細長く2-3裂する。果は穎よりずっと短く、楕円形でほぼレンズ形、狭い透明な縁部があり、淡褐色である。



かやつりぐさ科

かやつりぐさ科

かやつりぐさ科

かやつりぐさ科

かやつりぐさ科

かやつりぐさ科